

2017年4月11日

各 位

『再配達ゼロ』を目指し、世帯カバー率 120%※を実現！  
**住戸専用宅配ボックス「ライオンズマイボックス」を発表**  
大京×フルタイムシステムで共同開発

この度、株式会社大京（本社：東京都渋谷区、社長：山口陽、以下「大京」）と株式会社フルタイムシステム（本社：東京都千代田区、社長：原幸一郎、以下「フルタイムシステム」）は、『再配達ゼロ』をコンセプトに共同開発を進めてまいりました住戸専用宅配ボックス「ライオンズマイボックス」を発表いたしましたので、お知らせいたします。

「ライオンズマイボックス」は、「必ず受け取りたい、確実に届けたい」という居住者と宅配事業者双方の視点から利便性を向上させた新世代のマンション用宅配ボックスです。現代の宅配利用頻度や、ネット通販の標準的な荷物のサイズに対応した居住者ごとの専用宅配ボックスを用意。一つのボックスで異なる宅配事業者の荷物や複数の荷物の同時収納を可能とし、メールボックスと一体化することにより、省スペースで効率的な荷物の受け取りを実現しました。このほか、従来型の全戸共有の宅配ボックスも整備し、入居世帯に対する宅配ボックスのカバー率は120%※となります。

大京では、「ライオンズマイボックス」を来年3月に竣工する新築物件より積極的に採用するほか、大京グループが管理する既存マンションへも導入提案してまいります。さらにはフルタイムシステムの販路を通じて他マンションへも導入し幅広く普及させることで、再配達における社会的課題解決に貢献します。また、居住者自身が宅配ボックスに荷物を預け入れることで得られる相互利用のサービスを拡大し、より豊かな暮らしを提供します。

今後も、大京グループならびにフルタイムシステムは、社会課題の解決とお客さまニーズの具現化に取り組んでまいります。

※大京が分譲した物件（226物件）の平均カバー率は15.6%（大京調べ）



「ライオンズマイボックス」

## ■ 開発の経緯

近年、宅配ボックスに対して「満杯で受け取りが出来ない」という居住者の声が多く上がっています。ネットショッピングの普及やサービス拡大により、宅配個数は2010年度の32.2億個から2015年度には37.4億個と約11.6%増加しました。さらに、共働き世帯の増加による不在時間の増加も相まって、宅配便の再配達に社会問題に発展しています。



大京がこれまで供給してきました新築マンションにおける宅配ボックスの設置率は、総戸数の約15%ですが、一部の物件では満杯になっているケースもあるというのが実態調査から確認できております。そこで、大京は再配達における社会問題を解決し、さらにお客さまに必ず荷物が届く『再配達ゼロ』を実現する宅配ボックスをフルタイムシステムと共同で開発することに至りました。

## ■ 「ライオンズマイボックス」の特徴

1. 住戸専用の宅配ボックスを設置することで、設置率120%※を実現している
2. 1つのボックスに1つの荷物ではなく、複数入庫により効率的にボックススペースを利用できる
3. メールボックスとの一体化により、郵便と宅配便を一度に受け取ることができる



## ■ 今後の展開

導入については、本年度3月に竣工する物件で5物件(首都圏・北海道)、来期以降の物件についても、全国の物件で10物件程予定しています。現在、計画中の物件については、物件特性を見ながら順次導入する予定です。また、大京グループ会社である株式会社穴吹工務店が提供している、サーパスマンションシリーズでの導入や既築物件のリニューアル工事にて提案導入、さらにはフルタイムシステムの販路を通じて他マンションへも導入を行うなど、両社で社会問題解決に取り組んでまいります。

<株式会社大京 建設管理部 商品企画室 室長 中山 雄生>

ライフスタイルが多様化する現代において、贈り物だけでなく日常的な買い物に幅を広げている宅配市場。そのニーズに合わせて当日配達などのサービスが拡大し、我々の生活を豊かにしていますが、荷物を受け取れなければ意味がありません。本商品は進化する物流システムに協調すべく、居住者と宅配事業者双方の課題解決に貢献できることを目指して開発しました。これからも様々な社会課題をいち早く解決し、またお客さまの声をカタチにしていきたいと考えています。

<株式会社フルタイムシステム お客さま儲かる営業部 部長 大西 信行>

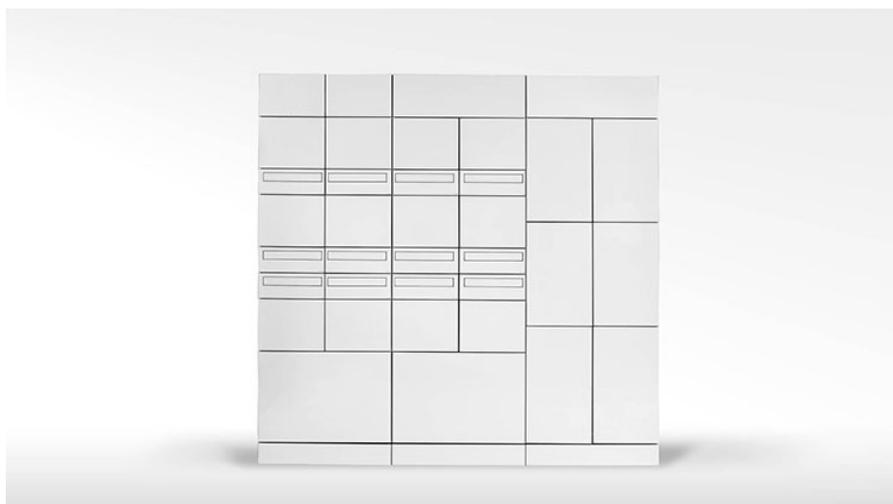
当社は、再配達における社会問題に対し、かねてから解決方法を模索しておりました。その中で、お声かけいただき、ご提案いただいたアイデアがその解決手段と確信したことから開発に至りました。今後も、様々なサービスを通じ、お客さま、宅配業者、環境の全てに優しい仕組みを今後も作り上げていきます。

#### ■2016年度グッドデザイン賞受賞について（住宅設備部門）

「ライオンズマイボックス」は、再配達の社会問題の十分解決しうると評価いただき、2016年度グッドデザイン賞（住宅設備部門）を受賞しました。

「ライオンズマイボックス」2016年グッドデザイン賞受賞ニュースリリース

[http://www.daikyo.co.jp/dev/files/20160929\\_2.pdf](http://www.daikyo.co.jp/dev/files/20160929_2.pdf)



## ■会社紹介と会社概要

### ＜株式会社大京＞

大京は、半世紀にわたり、全国主要都市において37万戸超の「ライオンズマンション」などを提供してきました。現在は、マンション開発にとどまらず、グループ14社とのシナジーを発揮し、建物の維持管理をはじめ、中古売買、賃貸管理、リフォーム、再開発・建て替え事業等を展開し、グループ一体のワンストップ・サービス体制でお客様のライフサイクルをサポートする企業グループを形成しています。

詳細はウェブサイトをご参照ください。<http://www.daikyo.co.jp/>

#### 【会社概要】

本社所在地：東京都渋谷区千駄ヶ谷四丁目24番13号  
代 表 者：代表執行役社長 山口 陽  
設 立：1964年12月  
資 本 金：411億7,100万円（2017年3月31日現在）  
事 業 内 容：不動産開発、不動産販売、都市開発

### ＜株式会社フルタイムシステム＞

フルタイムシステムは、1985年の創業以来宅配ボックスの総合メーカーとして、マンション居住者の利便性や住生活の向上を常に念頭において企業活動を行って参りました。創業当初からあるFTSコントロールセンターからの遠隔サービスのご提供など、全ての製品・サービスにおいて、あたかもそこに人がいるかのような「究極の管理員」を目指します。様々な人と時間、人と空間、人と距離、そして人と人の心を近付ける、そんな事業を実践してまいります。

詳細はウェブサイトをご参照ください。<http://www.fts.co.jp>

#### 【会社概要】

本社所在地：東京都千代田区岩本町二丁目10番1号  
代 表 者：代表取締役社長 原 幸一郎  
設 立：1986年5月  
資 本 金：4億9,800万円（2017年3月31日現在）  
事 業 内 容：宅配ボックスの開発および製造、販売等